



2013-2014年
RI会長 ロン・バートン
第2640地区ガバナー 久保治雄



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第1756回例会 ガバナー公式訪問 平成25年8月5日(月)

19:00~ 海南商工会議所4F

1. 開会点鐘
2. 国歌斉唱 「君が代」
3. ロータリーソング 「奉仕の理想」
4. ゲスト紹介

第2640地区ガバナー 久保治雄様
第2640地区ガバナー補佐 主井知子様
5. 出席報告

会員総数 51名 出席者数 38名
出席率 73.08% 前回修正出席率 69.23%

6. 会長スピーチ 会長 小椋 孝一君



皆様、今晚は、まずは先日の7月29日山口県や島根県をはじめとする各県に局地的豪雨に災害に見舞われた、皆様方にお見舞い申し上げますと共に、早期の復興が出来ますことをお祈り申し上げます。

当2640地区でも災害募金を考えておられるのなら当クラブも協力させていただきます。

本日、2640地区ガバナー久保治雄様、海南東ロータリークラブのガバナー公式訪問によるご出でくださいましてありがとうございます。

当クラブは海南ロータリークラブが親クラブで1975年(昭和50年)7月14日に設立したクラブであります。会員数は現在52名であり、又クラブの区域限界は海南市全域及び紀美野町とその近隣地域であります。

我がクラブは、色々な奉仕活動に積極的に活動しています。また、同好会のクラブを充実し色々なクラブ活動に活躍しています。これによって会員の結束力は高まり、頑張っているクラブです。本来ロータリークラブはRIがあって日本事務局があり、第2640地区があり、各クラブがあつて、一つの組織の流れに従つて行くのは分かっていますが、私は会長として自分の

クラブの会員が一致団結しているから故に地区に協力出来るのではないかと考えています。久保ガバナー様には、各クラブの現況と考え方を十分ご理解いただき、今後の方向性を示していただけるよう期待したいと思います。

7. 幹事報告 幹事 大谷 徹君
- 例会臨時変更のお知らせ
那智勝浦RC 8月15日(木)→8月11日(日)
19:00~ 那智海水浴場(家族親睦花火大会見学)
- 休会のお知らせ
新宮RC 8月14日(水)
和歌山城南RC 8月15日(木)
那智勝浦RC 8月22日(木)

8. ガバナー スピーチ

第2640地区ガバナー 久保治雄様
先ずは、自己紹介から始めさせていただきます。所属クラブは泉州KUMATORIロータリークラブです。出生は1943年東京生まれ、職業は調剤薬局経営、留学アドバイザーです。

主なロータリー履歴

- 1984年岸和田RC入会
- 1994年地区幹事
- 1996年地区環境保全委員長
- 1997年地区社会奉仕委員長
- 2000年クラブ会長
- 2003年ガバナー補佐
- 2008年バンクーバーRCに移籍
- 2008年ロサンゼルス国際大会SAA
- 2012年泉州KUMATORI RCに移籍



国際ロータリー組織と現況

- 200以上の国と地域 537地区
- クラブ数 34,462クラブ
- 会員総数 1,219,801人 (2013年4月30日)
- 日本3ゾーン 34地区 クラブ数 2,288クラブ
- 会員数 88,808人 (2013年5月31日)

ロータリーの組織構造について

- R I理事会 (R I会長) 地区 (ガバナー)
- R Iの会員はクラブ (R C会長) です。

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
- ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南省日方1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長: 小椋 孝一 幹事: 大谷 徹 S A A : 重光 孝義

入会するが 12 万人退会する状況が続いている。女性会員の増強(1987 年女性会員の入会が承認される)と若者の入会の増強をお願いいたします。

ロータリー財団支援と未来の夢計画の実践

ロータリー財団補助金は、地区補助金、グローバル補助金、パッケージグラントです。グローバル補助金は長期的持続可能な教育的・人道的・大規模な複合的プロジェクトに対して資金提供 6 分野に限定 1. 平和と紛争予防/紛争解決 2. 疾病予防と治療 3. 水と衛生 4. 母子の健康 5. 基本的教育と識字率向上 6. 経済と地域社会の発展となっています。

会員増強について

R I 会長ロン D・バートンは以下のように語っています。女性会員を増やす様に努力しましょう。もっと、色々な人々に入ってもらいましょう。年齢的にもあらゆる世代を。彼らが満足して、いつまでも留まる様にしなければいけません。例会の時間や場所に柔軟性を持たせ、家族も参加してもらい、子供を例会に連れてくることも歓迎しましょう。すべてのロータリアンは、ロータリーに入った理由が違います。しばしば、入った時の理由と今居る理由は違っているものです。私達は、ロータリーの会員からロータリアンに変わることを経験してからここにいるのです。

あなたのロータリアンになった感覚・気持ちがどんなものであったか、それを私(バートン)はあなたと共に共有したいと思いますし、それを知らない人達にもその気持ちを伝えることをお願いします。もし、今私達が変わらなければ後悔するということだけは伝えます。今の会員は殆どが中年か老人です。もし、若者を入れなければ私達がいなくなるとロータリーも消滅します。ロータリーは中年の人達のものではありません。

2013-14 年は変革の時です。

ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を今こそ私達一人ひとりが行動する時です。私達には、ロータリーに没頭し、学んだアイディアに導かれ、周りの人々をも巻き込み勇気づけるという仕事があります。一緒に行動しましょう。もっと強いロータリーを作り、もっと住みよい社会を作るために。

次代の変化に対応する柔軟性

時代の変化とともに私たちが存続するためには、私達自身が変化しなければならない。

- ・全てを変えろというのではありません
- ・クラブの規則や伝統を変えて行くよう促す
- ・クラブ会合の時間や場所を変えてみる
- ・新しくできるクラブの形式を見直してみる

R I 会長賞に挑戦しましょう

- ・会員増強を推進
- ・ロータリー財団を通じた人道的奉仕を充実
- ・ロータリー・ファミリーを通じたネットワークを強める
- ・さまざまな活動を実施したクラブを表彰するための賞です。

2013-2014 年度 地区方針

テーマ：相 互 扶 助～mutual aid～

世界政治の混乱、経済の先行き不安、今こそ、メンバーと家族、共に働く仲間と地域社会に生きる人々との共生共助こそロータリーイズムの原点であることを確認する。

RI 方針の実践

- ・ポリオ撲滅
- ・フェューチャービジョンの実践
- ・会員増強
- ・時代の変化に対応する柔軟性

I M を廃止しました

旧組は存続しても構わないが許可と報告が必要です。I M の歴史的背景は、

1950 年の手続要覧に国際ロータリー常設プログラムとして掲載（資金援助あり）主催は分区代理。1969 年に R I が資金支援を打ち切る。開催は D G 裁量となる。IGFとも呼ばれる。1997 年 D L P の採用。1998 年手続要覧から I M と分区代理の文字が消えた。2002 年にガバナー補佐制度スタートした。

会員数比較

第 2640 地区 6 月末 (3 クラブ解散) 1,956 名

10 名以下	2 クラブ
10 名から 19 名	2 5 クラブ
20 名から 29 名	2 1 クラブ
30 名から 39 名	8 クラブ
40 名から 49 名	7 クラブ
50 名から 59 名	4 クラブ
60 名から 69 名	2 クラブ
70 名以上	2 クラブ

地区方針

- ・D L P の活用。ガバナー補佐は、クラブの管理運営に関するガバナーと同行し補佐をする
- ・地区組織の簡素化・地区予算の弾力化・各クラブによるネット活用化の推進指導。規定審議会採択の制定案と決議案の実行指導
(制定案 採択 3 8 ・ 修正採択 1 4 決議案一採択 6)
財団の地区、ワールド等各補助金を使う事業奨励
補助金総額 194,021 ドル内、地区補助金 102,813 ドルの活用
- ・地区クラブ会員全員による中学・高校への「出前卓話」の実施要請、ロータリアンが履歴を語る(人生の栄光と挫折等)を要請する。

地区委員会の運営

地区組織にメリハリをつける。カウンセラー制度からアドバイザー制度に移行。奉仕委員会を一元効率化。財団委員会をスリム化。広報を公共イメージに変更。危機管理委員会設置。Peace 紛糾解決委員会新設。将来の指導者育成。

地区目標 「ストップ・ザ・会員減少」

第 2640 地区の会員数は、1997 年の 3877 名をピークに毎年減少している。日本では、唯一女性会員のみ増加傾向にある。クラブ拡大は、1 クラブ目標を地区全体で 10% の増強、各クラブ純増 3 名以上のお願いしたい。

ロータリー財団への寄付

1 人あたり U S \$ 200 を目標。

米山記念奨学会への寄付

1人あたり 6,000 円の普通寄付は、半期 3,000 円・下半期 3,000 円。(特別寄付を入れて 1 人あたり 20,000 円を目指す)

2013-14 年度 地区大会のご案内

地区大会スローガン One for All, All for One
10月 26 日(土) スターデイトホテル関西エアポート、
10月 27 日(日) 国際障害者センタービックアイで開催。地区大会 RI 会長代理は、国際ロータリー第 2530 地区の 2010-11 年度 PDG 大橋 廣治 氏(福島南 RC) で、記念講演は、プロ野球解説者の野村 克也 氏を予定しています。また、地区大会記念ゴルフ大会は、10月 21 日に関西空港ゴルフ倶楽部で計画しています。

東日本大震災復興支援キャンペーン

2014 年 2 月 23 日は、日本の 34 地区で支援キャンペーンを展開。各クラブがそれぞれに復興支援のための奉仕活動をお願いいたします。「復興支援の灯火を燃やし続けましょう」

本当に必要なもの

小沢一彦ロータリー財団トラスティーの言葉で、東日本大震災で会社も家も家族も無くされた東北の 4 ロータリークラブが、解散せずに復興のために頑張っている。彼ら立派な電柱を立て電線を張ったとしても本当に必要な電気が通らなければ、何にもならない。本当に必要なものの為に奉仕を実践してほしい。

終わりに

IN GOD WE TRUST 我々は神を信ずる。この言葉はアメリカのドル紙幣に印刷されています。移民国家アメリカのポリシーです。ロータリーは、この国アメリカで 108 年前に誕生いたしました。IN ROTARY WE TRUST 我々もロータリーを信じたいと思います。それでこそロータリーです。

9. 閉会点鐘

次回例会

第 1757 回例会 25 年 8 月 19 日(月)

海南商工会議所 4F 12:30~

ゲスト卓話 野村證券株式会社 和歌山支店

支店長 赤松 邦彦 様

「アベノミクスと株価、日本経済の行方」



ニコニコ・BOX

小椋 孝一 君 久保ガバナー、ようこそお越しくいただき、有難うございます。
吉田 昌生 君 主井ガバナー補佐、ご苦労様です。
花田 宗弘 君 明日は原爆記念日です。何年か前のアメリカでの国際大会に参加したとき、女性から「原爆投下について謝らせていただきたい」と言われたことを思い出します。

8月は会員増強拡大月間です

クラブ協議会

例会終了後、久保 治雄ガバナーと主井 知子ガバナー補佐が同席し、クラブ協議会を開催しました。

○活動計画の発表

本年度の活動計画について、会長方針をはじめ、各委員長がそれぞれ、活動計画について発表。クラブの現況、目標等について、意見交換しました。また、地区への要望についても、それぞれの立場で発表し、久保ガバナーに申し入れた。



○久保ガバナーへの質疑応答



なぜ、各クラブを個別に公式訪問をすることになったのか?予算否決について?会長会議は開かれたのか?公式訪問を拒否しているクラブは?財団資金や補助金について?もっと仲良くできないのか?地区と各クラブは、もっと対話と協調が必要なのでは等、地区内のトラブルや問題点について、質問が行われた。

これに対して、久保ガバナーは、これまでの経緯について説明し、ロータリーのルールに従って運営している。予算については、前年度予算を採用し、施行予算として運営している。また、公式訪問を拒否しているクラブは 4 クラブある。ただ、このことについては、処分の対象となるが、そこまでは考えていない。各クラブに対しては、一定の理解を得られるよう今後、努力していきたいと述べた。

○講評

久保ガバナーは「南東ロータリークラブは会員が団結し、熱心に活動している。同好会も活発にされており、親睦活動、クラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕ともバランス良く展開されている。とても参考になった。今後ともよろしくお願いしたい」と締めくくった。



また、主井ガバナー補佐も「とても、参考になりました。海南東ロータリークラブは、私の所属する和歌山西 R C と創立時から、深いつながりがあり、今後ともよろしくお願いします」と述べた。

2014 年国際ロータリー国際大会
シドニー(オーストラリア) 6月 1~4 日

A photograph of the Sydney Opera House and the surrounding city skyline under a clear blue sky.

ロータリーとつながろう



世界各地の話題は、ロータリーのブログ「Rotary Voices」をご覧ください。